

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	水産振興課(水産振興担当)		
事務事業名	北方四島周辺海域操業等対策事業	事業番号	10156
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-3 国際漁業対策
	施策目標	安全で安定した操業が持続できる国際漁業環境の実現を目指すまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	漁業者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	北方四島周辺海域における安全操業にかかる具体的対応を協議し、円滑な操業の実現と事業管理業務を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	北方四島周辺海域における安全操業にかかる具体的対応を協議し、適宜、中央要請活動等を行うことによって	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 必要に応じた中央要請活動回数	0回	0回	0回	0回			1回	1回
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		2,518		2,518		2,518		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源			2,518	2,518		2,518	
人員(人工)				0.17	0.17		0.17	
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)				1,308	1,308		1,308	
総事業費(=事業費+職員人件費)				3,826	3,826		3,826	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				-	-			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	領土問題が解決しない現状を鑑みるとかなりのニーズがある。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	本事業により適正な操業期間や漁獲量等の調整が図られている。
	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	当市の基幹産業である水産業に直結する案件であるため、市が実施すべきものである。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	現状の事業内容で進める方向性である。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	現状ではない。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	現状ではない。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	水産振興課(水産振興担当・水産指導担当)		
事務事業名	北洋サケ・マス対策事業	事業番号	12672
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-3 国際漁業対策
	施策目標	安全で安定した操業が持続できる国際漁業環境の実現を目指すまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	漁業者、漁業協同組合
	対象者の今後の予想	減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	新たなホタテガイ漁場の造成、栽培漁業研究センター(仮称)の基本設計、北洋サケ・マス対策に係る陳情	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	沿岸漁業の振興を図るため、新たなホタテガイ漁場を整備し、安定的なホタテガイ生産体制を構築するとともに、栽培漁業研究センター(仮称)を整備し、ハナサキガニやホッカイエビ等の沿岸資源の維持・増大を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 ホタテガイ生産量	-	176t	1,121t	-			15,000t	15,000t
2 ハナサキガニ生産量	-	165t	185t	-			-	237t
3 栽培漁業研究センター(仮称)の整備	-	-	-	-			-	-
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		5,575		4,654		1,112		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	5,575		4,654		1,112		
	一般財源							
人員(人工)				0.83	0.83		0.17	
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)				6,707	6,707		1,374	
総事業費(=事業費+職員人件費)				12,282	11,361		2,486	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				-	-			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				-	-			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	新たなホタテガイ漁場造成が完了となり、引き続き北洋サケ・マス対策に係る陳情等を行う。
今後の動向・市民ニーズなど	各種沿岸資源の維持・増大は漁家経営の安定と共に市内経済にも影響するため市民ニーズはある。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 一部結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 北洋サケ・マス漁業の禁止を受けた対策の一環として実施するもので、市が実施する必要がある。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 新たなホタテガイ漁場造成が完了となり、引き続き北洋サケ・マス対策に係る陳情等を行う。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 特にない。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない ない。(平成30年度より「資源増大対策等事業(北洋サケ・マス対策)(12745)」に名称変更)
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある ホタテ漁場造成に係る費用の一部を漁業協同組合が負担している。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

平成30年6月